

# 幼児教育長期派遣通信 3学期号

発行 令和5年3月30日

福山市立光小学校 中崎 寛子（派遣園・所：福山市立新涯幼稚園）

本年度、「幼児教育長期派遣研修」として、福山市立新涯幼稚園で研修を行いました。2学期号では、「学びの芽」を「自覚的な学び」につなげるために、アプローチカリキュラムとスタートカリキュラムのなめらかな接続を目指して改善に取り組みました。3学期号では、所属校において4月から始まる1年生のスタートカリキュラムを具体的に考えていきたいと思ひます。

## 1 3学期の研修内容

### (1) 園内研修

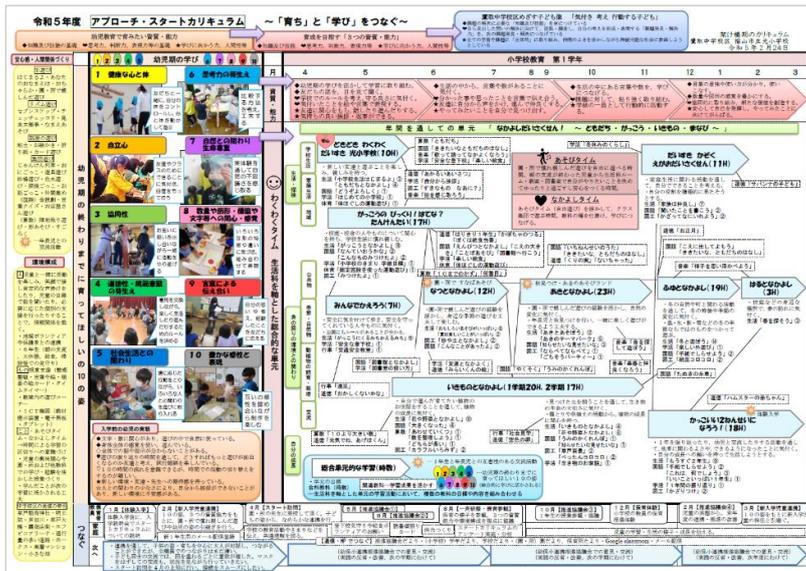
- ・園児観察，教師による環境構成や援助の見取り ・園内環境の整備と安全点検
- ・行事に参加（始業式，誕生日会，すくすくデー【小学校栄養教諭による食育指導】，おたのしみ遠足，ぴよぴよランド【未就園児の会】，卒園式，修了式）

### (2) 園外研修

- ・所属校に入学してくる園児の実態把握 ・幼児教育理解に係る研修会
- ・接続に係る研修会 ・長期派遣研修報告会 ・福山市幼稚園教育研究会
- ・所属校の幼保小連携接続協議会や幼保小合同研修への参加 ・福山100NEN教育推進研修

## 2 研修を通して考えるスタートカリキュラム

### 架け橋期を1枚にまとめる



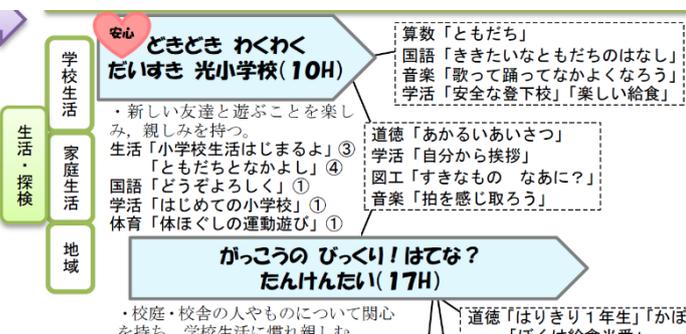
現在作成中の架け橋期のカリキュラムです。

幼児期の経験を通して，身に付けた非認知能力（気付く力・やりぬく力・人間関係調整力等）等を，小学校で発揮することが円滑な接続といえます。小学校入学を「0スタート」にせず，「幼児期までに育ててほしい10の姿」を手がかりとして，子供達の主体性を大切にしたいと思ひます。

主に年長児と小学校1年生の2年間の「架け橋期」のカリキュラムを可視化し，1枚にまとめることで，子供の「育ち」と「学び」のプロセスを園・所の保育者や小学校の教諭が見通すことができると考え，作成しました。

## 一人一人の思い・願いを学びにつなげる

カリキュラムに，幼児教育・小学校教育の資質・能力や，中学校区で育てたい子ども像を明記し，子供の姿をつなげています。「保育ウェブ（※2学期号で紹介）」を参考に，小学校では，幼児期に遊びの中で総合的に学んできた経験を活かせるカリキュラムが必要です。教科を横断的・合科的に構成させ，生活科を軸とし，複数の教科や日常生活・周りの環境（人・もの・こと・とき等）を含めた「総合的な単元」を編成しています。



## 😊 総合的な単元（わくわくタイム）

教科の枠をこえた「総合的な単元」は，「わくわくタイム」として子供に示しています。全ての単元で，「10の姿」は活かされます。4月の初めの単元は，安心感・信頼関係・小学校への適応に重点をおき，国語，学活，体育を合科的に，道徳，算数などを関連的に扱います。

◇ **大単元の目標** ◆知識・技能 ♥思考力・判断力・表現力 ★学びに向かう力・人間性等

◆幼児期の学びを活かして学習に取り組む。友達の話をも、目を見て聞く。  
◆学校でのルールを考え、守る良さを伝える。気付いたことを絵や言葉で表現する。  
★気持ちの良い挨拶・返事ができる。友達に関心を持ち、話したり遊んだりする。

**1次「どきどき わくわくだいすき 光小学校」(10H)**

自分でやってみよう！

明日も学校が楽しみ

教科等(時数)

1生活	(2/7)
2生活	(3/7)
3生活	(2/7)
学活	(1/1)
国語	(1/1)
体育	(1/1)

計 10H

1 園・所生活の経験を活かし、小学校生活のルールを自分なりに考えて行動する。  
2 友達に親しみをもち、かかわろうとする。  
3 遊びの中で新しい人間関係を築く。

一人一人の思いを丁寧に見取りながら、子供の「やってみたい」を「明日も学校へ行くことが楽しみだな」につなげていきたいです。

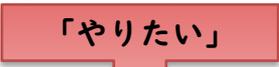
**あそびタイム**

入学当初は、安心感を大切にするため、「あそびタイム」、「なかよしタイム」を設定します。

朝の会が始まるまで、園・所の自由遊びに似た時間を設定し、慣れ親しんだ遊びを通して、安心して自分を表現できるようにする。



「やりたい」という気持ちが、学びに向かう力や新しい友達づくりのきっかけをつくります。



**なかよしタイム**

あそびタイムを活かして、クラス集団で遊ぶ時間を設定し、さりげない教科の仕掛けとして、学びにつながる遊び取り入れる。

**学びに向かう力**

**人間関係づくり**

行事	4月10日(月)	4月11日(火)	4月12日(水)	4月13日(木)	4月14日(金)
行事	あそびタイム あそびタイムの過ごし方 小学校で遊ぶ	あそびタイム 朝の支度後～自由遊び 9:00～片付け 朝の会、あそびタイムの振り返り	あそびタイム 朝の支度後～自由遊び 9:00～片付け 朝の会、あそびタイムの振り返り	あそびタイム 朝の支度後～自由遊び 9:00～片付け 朝の会、あそびタイムの振り返り	児童朝会 (児童朝会中止の場合はあそびタイム)
1	せいしかつ ♥おんがく (生)どきどき わくわくだいすき 光小学校0.5/10 (学)遊んで遊んでなかよくなる 0.5/8 朝の準備の仕方(園・所と比べて話し合う) 一緒に遊ぶ 友達の仲間(なつう) おんがく 友達の仲間(なつう)	せいしかつ ♥おんがく (生)どきどき わくわくだいすき 光小学校2.5/10 小学校生活はじまるよ2/3 (学)遊んで遊んでなかよくなる 0.5/8 朝の準備の仕方(園・所と比べて話し合う) 一緒に遊ぶ 友達の仲間(なつう) おんがく 友達の仲間(なつう)	せいしかつ ♥こころ (図)好きなものなあに1/2 ・友だちに紹介したい自分の好きなものを絵を描く ・クラスの面白い方 (国)どきどき わくわくだいすき 光小学校4/10 どうしよう1/3 ・自己紹介しよう	せいしかつ ♥さんすう (図)好きなものなあに1/2 ・友だちに紹介したい自分の好きなものを絵を描く (算)ともだち1/3 ・教室での遊びの経験を伝えよう	せいしかつ ♥さんすう (算)ともだち2/3 ・数や量に着目した経験を想起する。 (生)どきどき わくわくだいすき 光小学校0.5/10 ともだちとなかよし0.5/4 おんがく 友達の仲間(なつう)
2	せいしかつ ♥さんすう (学)どきどき わくわくだいすき 光小学校1/10 はじめての小学校0.5/1 (図)好きなものなあに0.5/2 自分の好きな色で手形アートをつくろう 水道・トイレの使い方 (園・所と比べて話し合う)	せいしかつ ♥さんすう 行事 あそびタイム あそびタイムの過ごし方 小学校で遊ぶ	せいしかつ ♥さんすう (図)好きなものなあに1/2 ・友だちに紹介したい自分の好きなものを絵を描く (算)ともだち1/3 ・教室での遊びの経験を伝えよう	せいしかつ ♥さんすう (図)好きなものなあに1/2 ・友だちに紹介したい自分の好きなものを絵を描く (算)ともだち1/3 ・教室での遊びの経験を伝えよう	せいしかつ ♥たいいく (生)どきどき わくわくだいすき 光小学校2.5/10 ともだちとなかよし1/4 (体)運動遊び2/4 好きな色を教室に見つけよう なごき

**週案でも「弾力的な」時間割**

45分間で1つの教科をカウントするのではなく、教科を弾力的に組み合わせています。

**つながるレイアウト**

**子供同士をつなげる～児童と児童～**

遊びを取り入れ、子ども同士がつながるレイアウトを考えています。寝転んでゆったりできるようなスペース等、安心できる場に加え、机をグループの形にししたり、「数字カード」「かるた」など協同的な遊びを取り入れたりとすることで、自然に子ども同士につながり、教科の学びにもつながるとしています。



**安心・友達・教科**

**子供同士をつなげる～幼児と児童～**

…1年生と年長児との互恵性のある交流活動

3 まとめ

本研修に参加して、スタートカリキュラムの改善と、再編成を行うことができました。研修での学びを、4月からの小学校の実践に活かしていきたいです。ただし、スタートカリキュラムは、あくまでも計画なので、子供の姿・思いを見取りながら、柔軟に変更していきたいです。また、私自身が、園・所と小学校の「架け橋」になり、全職員・組織で取り組むことで、来年度だけで終わることなく、継続できるものにしていきたいです。

〈乳幼児教育支援センターより〉

小学校以降の学習の基盤は幼児の姿の中に確かにあります。その乳幼児期の学びに対する理解を前提として、特に小学校入学当初においては、児童が安心して主体的に自己を発揮できるようにする場面を意図的につくるのが求められています。

「毎年いつもしているから」と交流するのではなく、子供の「やりたい」という思いを受け止め、園・所と小学校、それぞれにねらいをもった、互恵性のある交流活動に改善していきたいです。カリキュラムにも、計画的に設定しています。